

# 「オリジナル」を目指して 松本国際高等学校 声優部



☆ 人気アニメでのトレーニング

♡ ネットラジオの収録・配信も!



全国的にも珍しいマンガ・アニメ科を設置している松本国際高校に、ユニークな部活動があるのをご存知でしょうか。「声優部」です。その名の通り声優としてアニメのアフレコなど多彩な取り組みに励んでおり、全国的なコンテストの入賞歴もある部活動。今回はそんな部員たちの姿を紹介します。

8年前に  
同好会から昇格  
声優も裏方も  
日々精進



**J** R村井駅のすぐそばに昨年、移転開設された松本国際高校。授業が終わった後、5階のホールに部員たちが集まります。声をそろえての発声練習に始まり、アニメのアフレコ練習へ。現在は個性豊かなキャラクターが多数登場する人気アニメ「暗殺教室」を題材にビックアップしており、一連のシーンを繰り返しながらトレーニングを積んでいます。ネットラジオ「アンブレラジオ」の収録と配信も活動の柱。2014年に第1回が始まり、今年の4月で記念すべき第50回の節目を迎えました。台本に沿って番組を進めていくだけでなく、アドリブを利かせるウイットも声優に必要なスキルの一つ。YouTubeにアップロードしてあるため、誰でも聴くことができます。声優部は2010年にマンガ・アニメ科の有志が同好会としてスタートさせ、11年に正式な部活動として発足しました。現在は1年生から3年生まで31人が所属しており、1年生の浅原恵理乃さんは「いろんな声を出す

声だけでも  
表現豊かに  
声優部の将来像は



**卒** 業後は声優の専門学校に進んだり、地上波でその声がオンエアされた卒業生もいるそうです。顧問が指導の際に「こだわっているのは、「声優部は声マネ部じゃない」ということ。原作の声はいったん記憶から消すように意識付けをしているといいます。「プロになったら見本がない状態からキャラクターを掘り下げて演じなければいけませんし、自分たちがオリジナルにならないといけない。」さらに、感情表現のトレーニングも毎回の活動で必ず取り入れます。「声優は身振り手振りなどの動きで

志多スウ  
をはン狙  
優員コ賞  
部員入賞  
全国入賞



!!  
ことが好きなので入りました。楽しいです!入ってよかったです!音源の収録などを担当する裏方専門の部員もおり、2年生の山本智也くんは「(音源の)編集とかに興味があったので入りました。みんなの声を聞いていると成長も感じられるし、やりがいを感じます」と話してくれました。

**大** 所帯の部活動をまとめるのは、3年生の部長・小松優花さん。「声優になりたいという思いで、この部活に入るために松本国際に入りました。1年生の頃は先輩に圧倒されて自分の演技ができなかったんです。練習を積んで少しは夢に近づけたのかなと思います」といいます。2年生の副部長・古谷愛梨さんも「中学時代から声優に興味を持っていて、部活動に体験入学して入りました。今年の1年生はすごいので負けたくないし、3年生も追いつきたいです」といい、切磋琢磨している様子が伝わってきました。アフレコやラジオ収録と並行して一つの目標になっているのが、中高生

は伝えられないので、声だけの表現でしっかり伝える表現を伸ばせるようにしています。それだけどんなに忙しくても必ず入れています。声優は才能だけだと思われがちですが、野球やサッカーなどのスポーツと同じで、基礎練習の積み重ねで実力は伸びていくものですと話してくれました。実際、入学した1年生が3年生になる頃には見違えるように成長しているのだそうです。

こうした日々の取り組みの先に、どんな未来を見据えているのでしょうか。声優部以外のコンテストにも出場したいと考えて、そのためにシナリオ作成ができる部員を育成していきたいそう。このほかにも地域のかかわりも今後深めていきたい考えで、例えば地元企業などとタイアップしてキャラクターのボイスを担当したり、「玄蕃サラ」のような「当地キャラクター」の声をあてられるようになる、という夢を抱いています。



**松本国際高等学校**  
住所 〒399-0036 長野県松本市村井町南 3-6-25  
TEL 0263-88-0033  
FAX 0263-88-0034  
URL <http://m-kokusai.ac.jp>